

令和5年
9月30日
現在

戸田市の財政事情



市では、年2回、財政状況の公表を行っています。今回は、令和4年度決算および令和5年度上半期の状況についてお知らせします。

問い合わせ 財政課（内線 415）

令和4年度 決算の状況

限られた財源を各事業に有効に配分し、経費全般について削減を図りながら、計画的・効率的な予算執行に努めました。



戸田市の財政案内人
「おさいふくん」

一般会計 （地方公共団体の基本的・全体的な経費を経理する会計のこと）



市民一人当たり換算すると…

令和4年度一般会計決算額を市民一人当たり換算した場合、次のようになります。

令和5年4月1日現在 人口 **14万1,927人**（昨年度14万1,206人）

* 市民一人当たりの歳出額は、令和4年度の決算額を、令和5年4月1日現在人口14万1,927人で割った金額です。負担したお金（市税）と市からの公共サービスとの差額については、国・県からの支出金収入やポートレース事業収益配分金などの税以外の収入が充てられています

- ▶ 市民一人当たりの公共サービスにかかるお金
41万 6,936円（昨年度 42万 5,058円）
- ▶ 市民一人当たりの負担（市税）
21万 1,740円（昨年度 20万 4,889円）
- ▶ 市民一人当たりの借金の残額
14万 9,855円（昨年度 16万 2,341円）

歳入

市税	47.2%	300億 5,160万 4千円
国庫支出金	21.3%	135億 9,432万 7千円
繰越金	6.5%	41億 4,524万 1千円
地方消費税交付金	5.4%	34億 5,256万 2千円
県支出金	5.3%	33億 9,029万 0千円
その他の歳入	4.2%	26億 3,409万 6千円
繰入金	3.9%	25億 44万 3千円
諸収入	3.1%	19億 7,824万 1千円
市債	3.1%	19億 7,100万 0千円

歳出

民生費	44.8%	264億 7,380万 8千円
教育費	15.4%	91億 638万 9千円
総務費	9.2%	54億 5,435万 2千円
衛生費	8.1%	48億 41万 6千円
土木費	7.2%	42億 5,868万 4千円
公債費	5.3%	31億 3,295万 9千円
諸支出金	5.3%	31億 6,073万 9千円
消防費	2.5%	14億 5,729万 5千円
その他の歳出	2.2%	13億 2,979万 5千円

各歳出の内訳

民生費	生活保護扶助費	46億 5,010万 0千円	土木費	道路・橋りょう整備事業	5億 6,266万 0千円	
	高齢者福祉事業など	24億 3,859万 7千円		河川整備	4億 6,052万 0千円	
	民間保育所事業	45億 8,435万 4千円		公園整備・緑化対策	5億 9,625万 2千円	
	私立幼稚園助成事業	5億 4,308万 9千円		教育費	小・中学校費	58億 2,645万 1千円
	こども医療費支給事業	6億 7,014万 9千円		学校給食事業	14億 3,030万 9千円	
総務費	コミュニティバス運行事業	1億 3,088万 7千円	衛生費	ごみ・し尿処理事業	15億 7,990万 8千円	
	防犯対策事業	9,471万 8千円				

特別会計

(国民健康保険や市民医療センターなど特定の事業のための経費を、一般会計とは別に経理する会計のこと)

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	110億 7,831万 6千円	109億 4,034万 2千円	106億 2,945万 5千円
市民医療センター	7億 2,865万 4千円	7億 4,715万 0千円	6億 4,829万 3千円
交通災害共済事業	789万 4千円	696万 2千円	550万 5千円
海外留学奨学事業	1,441万 7千円	367万 7千円	353万 9千円
火災共済事業	382万 2千円	219万 6千円	132万 7千円
新曽第一土地区画整理事業	25億 6,340万 7千円	25億 6,001万 4千円	24億 1,506万 0千円
介護保険	81億 2,833万 5千円	81億 5,156万 4千円	76億 9,919万 6千円
新曽第二土地区画整理事業	5億 5,539万 8千円	5億 4,645万 7千円	3億 4,859万 4千円
後期高齢者医療	14億 3,168万 0千円	13億 3,988万 0千円	13億 3,163万 7千円
在宅介護支援事業	1億 1,288万 0千円	1億 1,677万 7千円	1億 103万 6千円
合計	246億 2,480万 3千円	244億 1,501万 9千円	231億 8,364万 2千円

※収入額には一般会計からの繰入金も含まれています

※各区分の金額は千円未満で四捨五入しているため、合計とは一致しない場合があります

財政指標

令和4年度決算で算出した財政指標は、①、②は黒字、③、④は基準値を下回っており、いずれも「健全段階」にあります。

4つの財政指標

	戸田市の財政指標	早期健全化基準(戸田市)
① 実質赤字比率	普通会計に相当する一般会計および特別会計の赤字の程度を示し、資金繰りの深刻度を示す比率 — (黒字)	11.74%
② 連結実質赤字比率	水道事業など、市の全ての会計の資金繰りの深刻度を示す比率 — (黒字)	16.74%
③ 実質公債費比率	一般会計などが負担する借入金返済額を指標化したもの。この比率が高いと各年度の財政運営が厳しくなる 8.3%	25.0%
④ 将来負担比率	市の借入金など、財政負担の残高を指標化したもの。この比率が高いほど、将来的な財政負担が高くなる 19.8%	350.0%

令和4年度に行われた主な事業

河川課

さくら川整備事業 2億 6,295万 3千円

浸水被害の軽減を図るため、さくら川の護岸整備工事を実施しました。また、さくら川に架かる19の橋梁について、河川断面への影響を検討したほか、工事に伴う設計業務や近接家屋などの地盤変動影響調査を実施しました。



デジタル戦略室

庁内収納キャッシュレス化業務 771万 3千円

市役所窓口での証明書交付手数料の支払いにおける、キャッシュレス決済に対応したレジスターや小型端末機を導入しました。この導入は、窓口の利便性向上につながり、接触機会の低減による感染症対策にも役立ちました。



教育総務課

小学校の増改築・改修工事 41億 5,541万 2千円

校舎の老朽化や児童数増加による教室不足に対応するため、戸田第一小学校と新曽小学校の増改築工事を実施しているほか、市内3つの小学校の外壁や設備の改修工事を行いました。



警防課

消防車両の整備事業 2,263万円

消防車両更新計画に基づき、予防査察車の更新を行いました。また、15m級はしご付き消防自動車のオーバーホール修繕を実施し、市民の暮らしを守るため消防体制を強化しました。



令和5年度上半期の状況

令和5年度上半期は、物価高騰の影響から市民の皆さんの暮らしを守るため、さまざまな支援策を実施しました。また、社会保障関係費の自然増が依然として高い水準で推移していることなどにより、厳しい財政状況となっています。このような状況下で、諸事業については、国や県からの支出金収入や積立基金などの財源を活用するとともに、引き続き経費の節減を図りながら効率的に実施するよう努めています。

市の財産

	市有地	126万8,290.91㎡
	建物	28万2,475.89㎡
	各種基金など	161億4,292万6,684円

※令和5年9月30日現在

市債の現在高

市債は、市民の皆さんが長期間使用する公共施設を整備するため、一時的な財政負担とせず、長期にわたり借り入れる資金です。資金を長期的に借り入れることで、世代間の財政負担の公平性を図り、計画的な施設の整備を行うことが可能になります。

	令和5年度9月末現在	市民一人当たり
一般会計	201億7,436万1千円	14万1,959円
特別会計	7億130万6千円	4,935円
新曽第一、第二土地区画整理事業	29億5,556万7千円	2万797円
合計	238億3,123万4千円	16万7,691円

※市民一人当たりの額は、市債残高を令和5年10月1日現在人口14万2,114人で割った金額です

歳入歳出執行状況

(令和5年9月30日現在)

区分	予算現額	収入率	執行率
一般会計	628億1,436万2千円	49.8%	36.2%
特別会計	242億3,111万8千円	47.6%	39.1%
合計	870億4,548万0千円	49.2%	37.0%

※収入率：収入済額÷予算額 執行率：支出済額÷予算額

主な基金の現在高

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用したりするために設置されるもので、主な基金の残高は以下のとおりです。

◎財産を維持し、資金を積み立てるために設置された基金

	令和5年9月末現在	令和5年3月末現在
財政調整基金	43億4,952万8千円	73億9,125万1千円
都市開発基金	11億1,358万1千円	10億7,925万8千円
公共施設等整備基金	55億5,405万8千円	55億5,405万8千円
環境対策基金	1億5,143万5千円	1億5,143万5千円

◎定額の資金を運用するために設置された基金

	令和5年9月末現在	令和5年3月末現在
まちづくり土地開発基金	26億2,523万0千円	26億2,516万7千円

令和4年度 上下水道事業会計の決算

上下水道事業は、皆さんから支払われた水道料金および下水道使用料をもとに、事業運営に必要な経費をまかなう「独立採算制」を原則に経営を行っています。

問い合わせ 水安全部総務課 229-4606

損益計算書(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	水道事業	下水道事業
1. 営業収益(給水収益など)	22億7,283万2千円	19億1,979万7千円
2. 営業費用(事業運営費用)	22億5,384万1千円	21億4,330万9千円
A 営業利益(1-2)	1,899万1千円	△2億2,351万2千円
3. 営業外収益(長期前受金戻入など)	1億2,422万6千円	4億8,635万7千円
4. 営業外費用(支払利息など)	5,404万5千円	1億8,554万3千円
B 経常利益(A+3-4)	8,917万2千円	7,730万2千円
5. 特別利益	1万2千円	1万1千円
6. 特別損失	7万2千円	9万4千円
当年度純利益(B+5-6)	8,911万2千円	7,721万9千円

貸借対照表(令和5年3月31日現在)

水道事業	資産の部(構築物、現金預金など)	負債の部(企業債など)
	1. 固定資産: 167億8,184万2千円	1. 固定負債: 32億7,245万3千円
	2. 流動資産: 25億250万4千円	2. 流動負債: 6億9,888万5千円
		3. 繰延収益: 21億8,410万4千円
		負債合計: 61億5,544万2千円
		資本の部(自己資本金など)
		1. 資本金: 106億1,337万9千円
		2. 剰余金: 25億1,552万5千円
		資本合計: 131億2,890万4千円
	資産合計: 192億8,434万6千円	負債・資本合計: 192億8,434万6千円

下水道事業	資産の部(構築物、現金預金など)	負債の部(企業債など)
	1. 固定資産: 219億6,529万4千円	1. 固定負債: 97億194万4千円
	2. 流動資産: 24億4,160万9千円	2. 流動負債: 20億569万9千円
		3. 繰延収益: 74億1,390万4千円
		負債合計: 191億2,154万7千円
		資本の部(自己資本金など)
		1. 資本金: 42億3,231万2千円
		2. 剰余金: 10億5,304万4千円
		資本合計: 52億8,535万6千円
	資産合計: 244億690万3千円	負債・資本合計: 244億690万3千円

令和4年度 戸田市土地開発公社の決算

問い合わせ 資産マネジメント推進室(内線443)

損益計算書(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 事業収益	1億5,955万6千円
(1) 公有地取得事業収益	1億5,649万7千円
(2) 附帯等事業収益	305万9千円
2. 事業原価	1億5,649万7千円
(1) 公有地取得事業原価	1億5,649万7千円
(2) 附帯等事業原価	0千円
事業総利益	305万9千円
3. 販売費および一般管理費	131万3千円
事業利益	174万6千円
4. 事業外収益	88万1千円
(1) 受取利息	2千円
(2) 受取配当金	1千円
(3) 雑収益	87万8千円
5. 事業外費用	87万8千円
(1) 支払利息	87万8千円
経常利益	174万9千円
6. 特別損失	0千円
(1) 固定資産売却損	0千円
当期純利益	174万9千円

貸借対照表(令和5年3月31日現在)

資産の部	負債の部
1. 流動資産: 44億3,573万2千円	1. 流動負債: 19億3,939万2千円
(1) 現金および預金: 1億1,276万0千円	(1) 未払金: 9万6千円
(2) 公有用地: 42億4,853万4千円	(2) 短期借入金: 19億3,929万6千円
(3) 未収金: 7,443万8千円	2. 固定負債: 23億8,367万6千円
2. 固定資産: 21万2千円	(1) 長期借入金: 23億8,367万6千円
(1) 有形固定資産: 15万2千円	負債合計: 43億2,306万8千円
車両運搬具: 10万9千円	資本の部
器具および備品: 4万3千円	1. 資本金: 500万0千円
(2) 投資その他の資産: 6万0千円	(1) 基本財産: 500万0千円
出資金: 6万0千円	2. 準備金: 1億787万6千円
	(1) 前期繰越準備金: 1億612万7千円
	(2) 当期純利益: 174万9千円
	資本合計: 1億1,287万6千円
資産合計: 44億3,594万4千円	負債および資本合計: 44億3,594万4千円